

# サードパーティ TFTP サーバ経由の Cisco IP Phone ファームウェアの更新

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[手順](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

## 概要

このドキュメントでは、Cisco CallManager を使用せずに、サードパーティ製 Trivial File Transfer Protocol ( TFTP ) サーバを使用して Cisco IP Phone ファームウェアをアップデートする手順を説明します。

著者 : Cisco TAC エンジニア、Sankalp Jain。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco IP Phone モデル 7841
- Cisco IP Phone ファームウェア sip78xx.11-5-1-18
- サードパーティ製 TFTP サーバ SolarWinds TFTP サーバ 10.4.1

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 ( デフォルト ) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

## 背景説明

Cisco CallManager を使用しない、サードパーティ製 TFTP サーバによる Cisco IP Phone ファー

ムウェアのアップデートは、Cisco IP Phone をサードパーティ製コール制御システムと併用して  
いて、Cisco CallManager による  
従来のファームウェア アップデート方式を使用できない場合に役立ちます。この手順は、電話機  
が離れた場所にあつて、  
ネットワーク帯域幅の不足により、従来のファームウェア アップデート方式がタイムアウトする  
場合にも役立ちます。

## 手順

ステップ 1 : 電話機のファームウェア ファイル ( .ZIP 拡張子 ) を Cisco.com からダウンロードし  
ます。

### File Information ▲

**7811/7821/7841/7861 SIP IP Phone load signed COP file - Compatible CUCM Vers  
ions: 8.5(1)+**  
cmterm-78xx.11-5-1-18.k3.cop.sgn

**7811/7821/7841/7861 SIP IP Phone firmware files only - Compatible CUCM Versio  
ns: 8.5(1)+**  
**cmterm-78xx.11-5-1-18.zip**

手順 2 : Cisco CallManager から Cisco IP Phone のデフォルト コンフィギュレーション ファイル  
をダウンロードします。Cisco CallManager を使用できない場合は、Cisco TAC に連絡してこの  
ファイルを取得できます。Cisco IP Phone のデフォルト コンフィギュレーション ファイルの名  
前は XMLDefault.cnf.xml です。

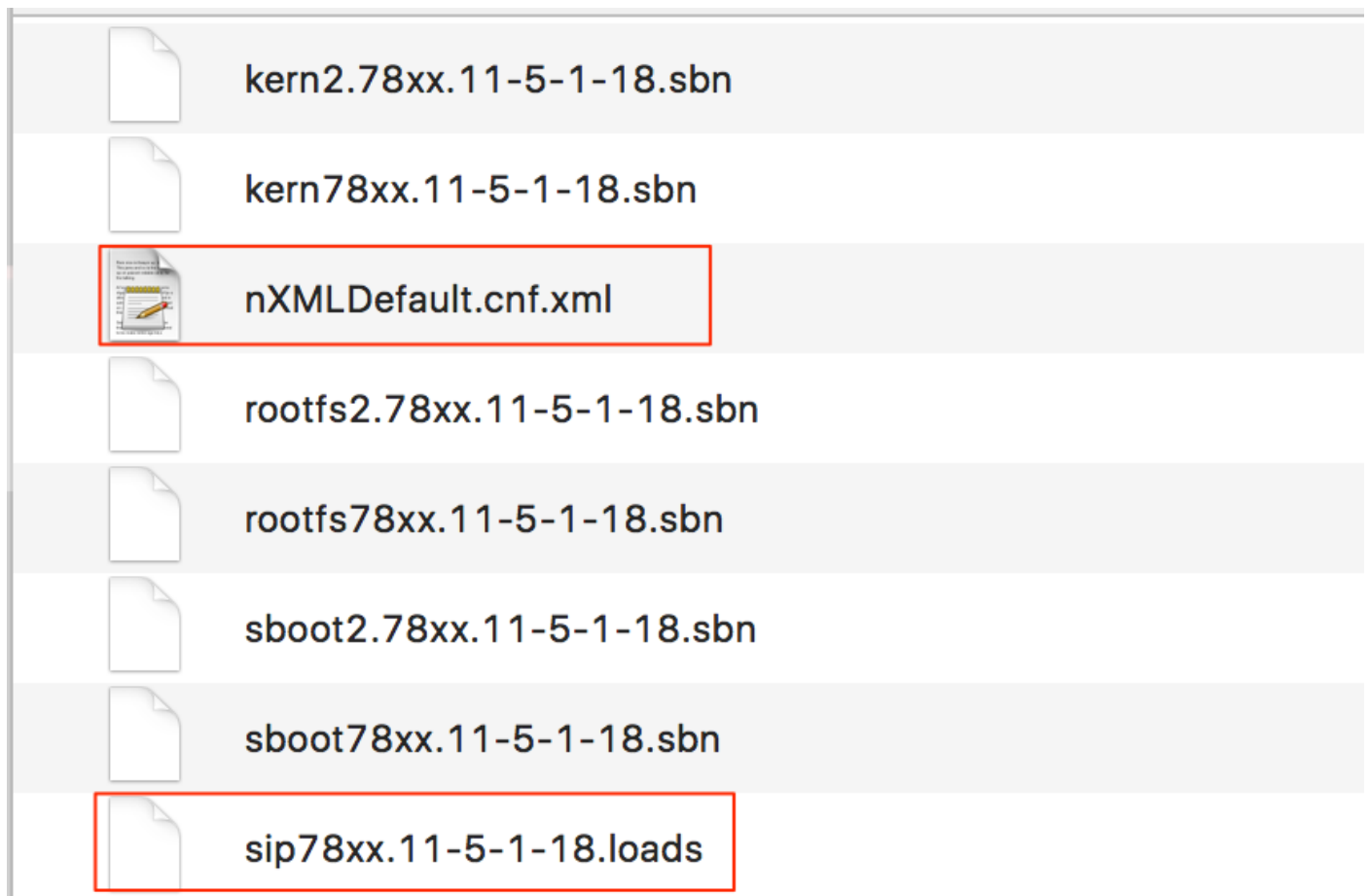
Windows マシンの場合は、Windows コンピュータのコマンド プロンプトで次のコマンドを使用  
すると、このファイルをダウンロードできます。

```
tftp -i <ip address of call manager's TFTP server> get XMLDefault.cnf.xml
```

ステップ3: Cisco IP Phone File のデフォルト設定ファイルをダウンロードしたら、任意のテキスト  
エディタでファイルを編集し、それぞれの電話機のロード名の値をファームウェアロードファイ  
ルの名前に変更します。

```
<loadInformation8 model="Cisco 7940">P0030801SR02</loadInformation8>  
<loadInformation479 model="Cisco TelePresence 3000"/>  
<loadInformation30027 model="Analog Phone"/>  
<loadInformation622 model="Cisco 7841">sip78xx.11-5-1-18</loadInformation622>  
<loadInformation119 model="Cisco 7971">SCCP70.9-4-2SR1-15</loadInformation119>  
<loadInformation626 model="Cisco TelePresence SX20"/>  
<loadInformation596 model="Cisco TelePresence TX1310-65"/>  
<loadInformation577 model="Cisco 7926">CP7926G-1.4.7.3</loadInformation577>  
<loadInformation564 model="Cisco 6945">SCCP6945.9-4-1-3SR2</loadInformation564>  
<loadInformation604 model="Cisco TelePresence EX60"/>
```

手順 4 : ファームウェア ファイルとデフォルト コンフィギュレーション ファイルをサードパーティ製 TFTP サーバのルート ディレクトリに転送します。 画像に示すように、TFTP のルート ディレクトリにある .ZIP ファームウェア ファイルを展開します。



ステップ 5 : Cisco IP Phone の [Network settings] に移動し、TFTP IP アドレスをサードパーティ製 TFTP サーバの IP アドレスに変更して、電話機をリセットします。

## 確認

リセットされた電話機はサードパーティ製 TFTP サーバに接続します。そして、デフォルト コンフィギュレーション ファイルをダウンロードしてから、次にその他の必要なファームウェア ファイルをダウンロードします。

電話機のパケット キャプチャを実行すると、電話機は最初に MAC アドレスを使用してコンフィギュレーション ファイルを要求したものの、TFTP サーバからエラー コード「file not found」を返されたことがわかります。その後、電話機はデフォルト コンフィギュレーション ファイル (XMLDefault.cnf.xml) を要求し、その結果、ファームウェア ロードを TFTP サーバからダウンロードする必要があることを通知されています。

## トラブルシューティング

現在、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。